


(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	3,300	1,349	0	0	1,951

※資料収集事業 3,300 千円

目的	はままつ電子図書サービスで提供しているコンテンツ数を増やすことで、在宅で過ごす市民の読書環境の充実を図る。																												
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年1月、自宅のパソコン等で電子図書を閲覧できる、はままつ電子図書サービスの本運用を開始した。</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための図書館臨時休館中の電子図書貸出回数は、休館前の約5倍となっており、貸出が増加したジャンルを中心にコンテンツを購入することで、多様化する読書環境の充実を図る必要がある。</li> </ul>																												
事業内容	<p>はままつ電子図書サービスのコンテンツを購入する。</p> <p style="text-align: right;">(単位: 点)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>ジャンル</th> <th>R2.5 現在 (A)</th> <th>今回購入 (B)</th> <th>購入後 (A+B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学・言語</td> <td>543</td> <td>91</td> <td>634</td> </tr> <tr> <td>趣味・技術・芸術</td> <td>179</td> <td>207</td> <td>386</td> </tr> <tr> <td>歴史・経済・科学</td> <td>267</td> <td>98</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>児童書</td> <td>71</td> <td>51</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>外国語資料</td> <td>156</td> <td>34</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,216</td> <td>481</td> <td>1,697</td> </tr> </tbody> </table>	ジャンル	R2.5 現在 (A)	今回購入 (B)	購入後 (A+B)	文学・言語	543	91	634	趣味・技術・芸術	179	207	386	歴史・経済・科学	267	98	365	児童書	71	51	122	外国語資料	156	34	190	合計	1,216	481	1,697
ジャンル	R2.5 現在 (A)	今回購入 (B)	購入後 (A+B)																										
文学・言語	543	91	634																										
趣味・技術・芸術	179	207	386																										
歴史・経済・科学	267	98	365																										
児童書	71	51	122																										
外国語資料	156	34	190																										
合計	1,216	481	1,697																										
	<p>はままつ電子図書サービス HP (<a href="https://www.d-library.jp/hamamatsu/g0101/top/">https://www.d-library.jp/hamamatsu/g0101/top/</a>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用できる方: 図書館の有効な利用者カードを持っている方 (「広報はままつ」等の行政資料や郷土資料は全ての方が閲覧可能)</li> </ul> 																												

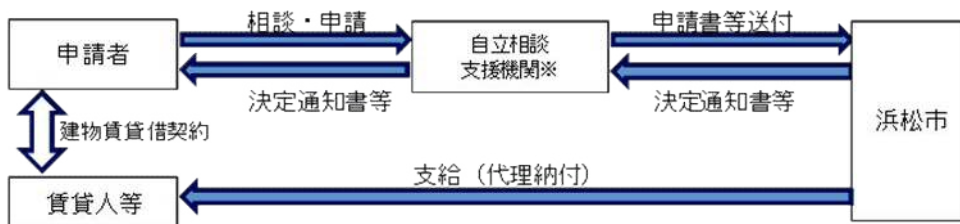
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	74,441	55,830	0	0	18,611

※生活困窮者自立支援事業 74,441 千円

目的	<p>新型コロナウイルス感染症対策の影響により経済的に困窮し、住居を喪失した人又は住居を喪失するおそれのある人に対し、生活困窮者自立支援法に基づき、家賃相当分の住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行う。</p>																												
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国における新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況を踏まえ、住居確保給付金の支給要件が緩和された。</li> <li>・平成 29 年度から令和元年度の 3 年間では、平均 4.9 件/月の支給であったのに対し、令和 2 年 4 月の支給実績は 14 件、5 月は約 125 件を見込んでいる。</li> </ul>																												
事業内容	<p>1 支給件数見込み 令和 2 年度支給件数 (見込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2 当初</th> <th>5 月補正</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数 (件)</td> <td>68</td> <td>1,693</td> <td>1,761</td> </tr> <tr> <td>支給額 (千円)</td> <td>3,000</td> <td>74,441</td> <td>77,441</td> </tr> </tbody> </table> <p>※目安額: 単身世帯 37,700 円、2 人世帯 45,000 円、3~5 人世帯 49,000 円</p> <p>2 支給要件の緩和 住居確保給付金にかかる省令の改正 (要件の緩和)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>改正前</th> <th>改正後</th> <th>適用日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年齢</td> <td>65 歳未満</td> <td>年齢制限なし</td> <td>4 月 1 日</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>離職・廃業から 2 年以内の者</td> <td>・ 離職・廃業から 2 年以内 ・ 休業等により収入を得る機会が減少し、離職等と同程度の状況にある者</td> <td>4 月 20 日</td> </tr> <tr> <td>要件</td> <td>求職中の者</td> <td>ハローワークへの求職申込みを不要とする</td> <td>4 月 30 日</td> </tr> </tbody> </table>		R2 当初	5 月補正	補正後	支給件数 (件)	68	1,693	1,761	支給額 (千円)	3,000	74,441	77,441		改正前	改正後	適用日	年齢	65 歳未満	年齢制限なし	4 月 1 日	対象	離職・廃業から 2 年以内の者	・ 離職・廃業から 2 年以内 ・ 休業等により収入を得る機会が減少し、離職等と同程度の状況にある者	4 月 20 日	要件	求職中の者	ハローワークへの求職申込みを不要とする	4 月 30 日
	R2 当初	5 月補正	補正後																										
支給件数 (件)	68	1,693	1,761																										
支給額 (千円)	3,000	74,441	77,441																										
	改正前	改正後	適用日																										
年齢	65 歳未満	年齢制限なし	4 月 1 日																										
対象	離職・廃業から 2 年以内の者	・ 離職・廃業から 2 年以内 ・ 休業等により収入を得る機会が減少し、離職等と同程度の状況にある者	4 月 20 日																										
要件	求職中の者	ハローワークへの求職申込みを不要とする	4 月 30 日																										

事業の流れ



※浜松市生活自立相談支援センター「つながり」  
関係機関と連携して課題解決に向けた寄り添い型支援を行う相談支援窓口

# 新型コロナコールセンター運営事業

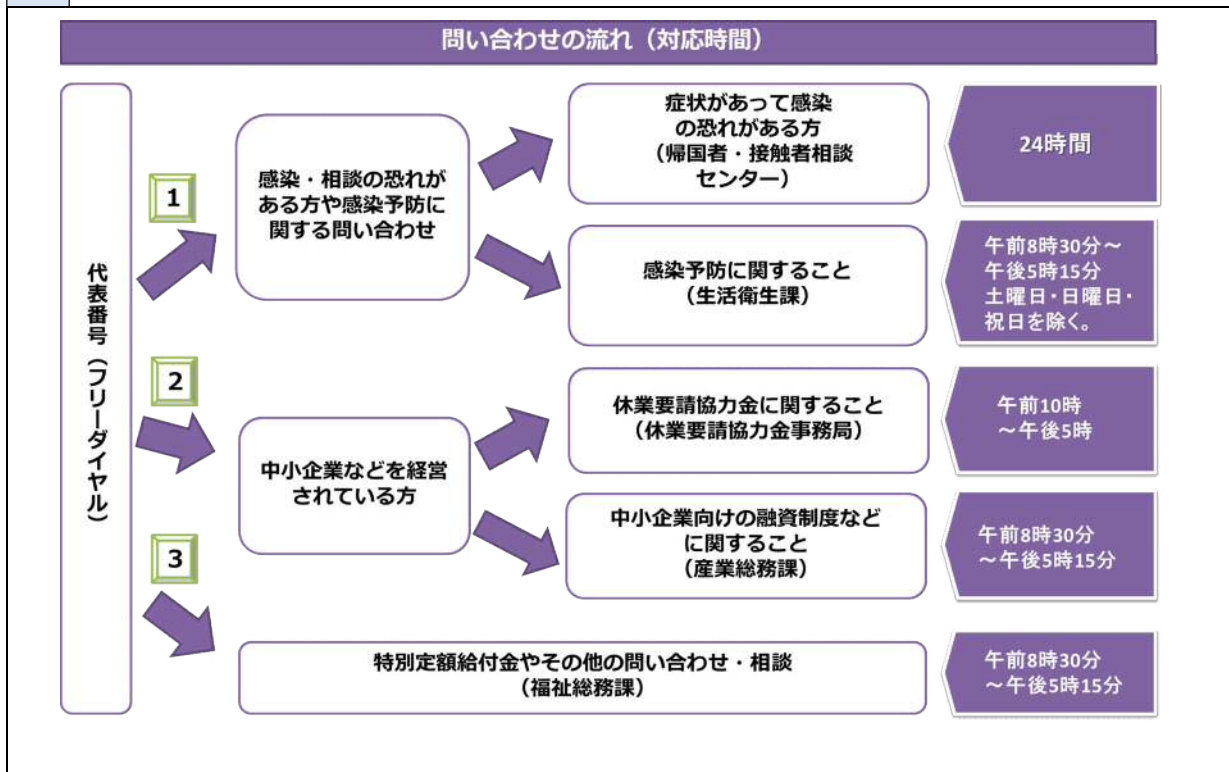
健康福祉部福祉総務課  
電話: 457-2326

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	21,108	8,626	0	0	12,482

※社会福祉総務運営経費 21,108 千円

目的	新型コロナウイルス感染症にかかる市民からの多岐にわたる相談に対しワンストップで対応するため、自動音声ガイダンスを用いたフリーダイヤルによる「新型コロナコールセンター」を運営する。												
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月1日に「新型コロナコールセンター」を開設し、フリーダイヤルや自動音声ガイダンスシステムの設置料、電話料の一部などについて、予備費を充用した。</li> <li>・早期特別申請の受付を開始した5月8日以降のコールセンター対応件数は、1日あたり約650件であった(5月26日時点)。</li> </ul>												
事業内容	<p>市民からの問い合わせをフリーダイヤルで受け、自動ガイダンスで担当窓口へつなぐ新型コロナコールセンターの運営(令和2年7月から令和3年3月分)</p> <p>※5月及び6月分については予備費を充用(充用額8,842千円)</p> <p>対象経費</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>フリーダイヤル、転送システム等使用料</td> <td>948千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>電話機(スマートフォン)の使用料</td> <td>624千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7~9月: 25台、10~3月: 20台(転送された電話の受信等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>フリーダイヤル通話料</td> <td>19,536千円</td> </tr> </table> <p>※700件/日(10~3月は300件/日)を想定</p>	1	フリーダイヤル、転送システム等使用料	948千円	2	電話機(スマートフォン)の使用料	624千円		7~9月: 25台、10~3月: 20台(転送された電話の受信等)		3	フリーダイヤル通話料	19,536千円
1	フリーダイヤル、転送システム等使用料	948千円											
2	電話機(スマートフォン)の使用料	624千円											
	7~9月: 25台、10~3月: 20台(転送された電話の受信等)												
3	フリーダイヤル通話料	19,536千円											



# 手指消毒剤配付事業

健康福祉部障害保健福祉課  
電話:457-2864

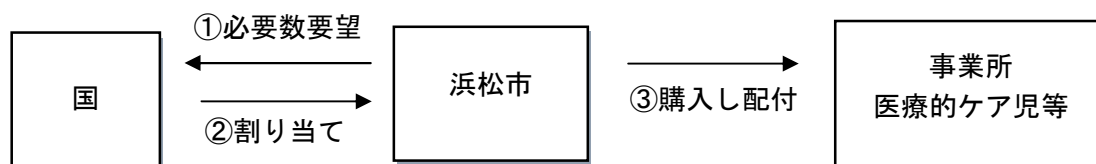
(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	7,738	5,475	0	0	2,263

※障害者生活支援・社会支援事業 4,288 千円、地域活動支援センター事業 460 千円、日常生活支援事業 2,990 千円の合計

目的	障害がある人を受け入れる事業所や在宅で医療的ケアを必要とする人に対し、手指消毒剤を配付することにより新型コロナウイルス感染防止対策を促進する。																						
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害がある人を受け入れる事業所においては、サービスの提供を継続するため、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する必要がある。</li> <li>・痰吸引等の医療的ケアを行う際は、感染予防のため機器等の消毒を行う必要があるが、手指消毒剤の需給が全国的に逼迫している。</li> <li>・国の令和2年度補正予算(第1号)において、手指消毒剤を優先的に供給する必要がある事業所等に対する配付について、国の財政支援が決定した。</li> </ul>																						
事業内容	<p>国の優先供給制度により市で手指消毒剤を一括購入し、障害がある人を受け入れる事業所等に対し、3か月相当分の手指消毒剤を配付する。</p> <p>支援対象等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>支援対象</th> <th>対象数</th> <th>補正額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>日中一時支援事業所</td> <td>56 事業所</td> <td>4,288</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>地域活動支援センター</td> <td>6 事業所</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>医療的ケア児等 ※在宅で人工呼吸器の使用や痰吸引が必要な人</td> <td>150 人</td> <td>2,990</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>7,738</td> </tr> </tbody> </table>			No.	支援対象	対象数	補正額(千円)	1	日中一時支援事業所	56 事業所	4,288	2	地域活動支援センター	6 事業所	460	3	医療的ケア児等 ※在宅で人工呼吸器の使用や痰吸引が必要な人	150 人	2,990	計			7,738
No.	支援対象	対象数	補正額(千円)																				
1	日中一時支援事業所	56 事業所	4,288																				
2	地域活動支援センター	6 事業所	460																				
3	医療的ケア児等 ※在宅で人工呼吸器の使用や痰吸引が必要な人	150 人	2,990																				
計			7,738																				

## 国の優先供給の流れ



衛生管理体制確保等支援事業

健康福祉部障害保健福祉課  
電話: 457-2860

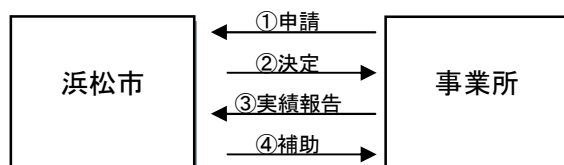
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	78,268	51,012	0	0	27,256

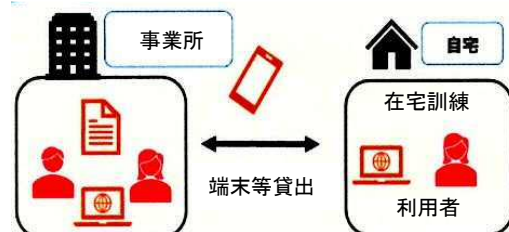
※障害者施設整備費助成事業 78,268 千円

目的	障害福祉サービス等事業所に対し、新型コロナウイルス感染防止対策の衛生管理体制確保等に必要な費用を助成することで、障害福祉サービスの提供を継続する。																		
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害福祉サービス等事業所においては、サービスの提供を継続するため、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する必要がある。</li> <li>・ 国の令和2年度補正予算（第1号）において、障害福祉サービス等の衛生管理体制確保等について、国の財政支援が決定した。</li> </ul>																		
事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>補助対象経費・事業所</th> <th>補正額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>衛生管理体制の確保</td> <td>                     障害者サービス等事業所に対する衛生用品の調達等に要する経費                      対象事業所数 698 事業所                      ・ 衛生用品（マスク、手指消毒剤、手袋、防護服等）の調達                      ・ 簡易陰圧装置の設置                      ・ 施設の消毒、洗浄                 </td> <td>71,268</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>テレワーク等の導入支援</td> <td>                     在宅就労・在宅訓練促進等を目的とした事業所のテレワーク等の導入費用                      対象事業所数 10 事業所                      ・ ノートパソコン・タブレット購入費用等                 </td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>78,268</td> </tr> </tbody> </table>			No.	項目	補助対象経費・事業所	補正額 (千円)	1	衛生管理体制の確保	障害者サービス等事業所に対する衛生用品の調達等に要する経費 対象事業所数 698 事業所 ・ 衛生用品（マスク、手指消毒剤、手袋、防護服等）の調達 ・ 簡易陰圧装置の設置 ・ 施設の消毒、洗浄	71,268	2	テレワーク等の導入支援	在宅就労・在宅訓練促進等を目的とした事業所のテレワーク等の導入費用 対象事業所数 10 事業所 ・ ノートパソコン・タブレット購入費用等	7,000	計			78,268
No.	項目	補助対象経費・事業所	補正額 (千円)																
1	衛生管理体制の確保	障害者サービス等事業所に対する衛生用品の調達等に要する経費 対象事業所数 698 事業所 ・ 衛生用品（マスク、手指消毒剤、手袋、防護服等）の調達 ・ 簡易陰圧装置の設置 ・ 施設の消毒、洗浄	71,268																
2	テレワーク等の導入支援	在宅就労・在宅訓練促進等を目的とした事業所のテレワーク等の導入費用 対象事業所数 10 事業所 ・ ノートパソコン・タブレット購入費用等	7,000																
計			78,268																

事業の流れ



オンラインでの在宅訓練イメージ





簡易陰圧装置整備費等助成事業

健康福祉部高齢者福祉課  
電話:457-2886

(単位:千円)

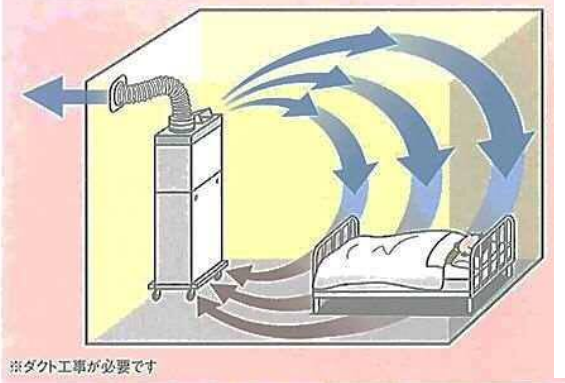
予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	12,499	12,499	0	0	0

※関連課 健康福祉部介護保険課 (電話:457-2787)

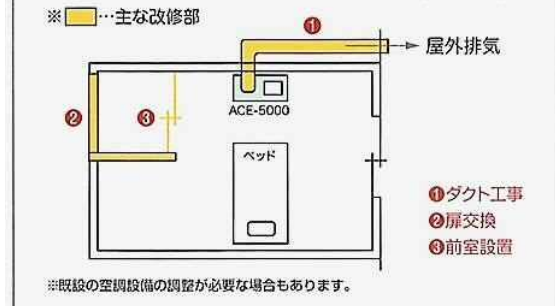
※老人福祉施設等整備費助成事業 6,870 千円、介護サービス提供基盤整備費助成事業 5,629 千円の合計

目的	新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、介護施設等における簡易陰圧装置の設置費用等を補助することで、介護福祉サービスの提供を継続する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護施設等において感染が疑われる者が発生した場合に、他の利用者等への感染拡大を防止する必要がある。</li> <li>国の令和2年度補正予算(第1号)において、介護施設等に対する簡易陰圧装置の設置などについて、国の財政支援が決定した。</li> </ul>
事業内容	<p>1 対象施設 地域密着型(定員29人以下)の入所系施設 地域密着型特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等</p> <p>2 事業内容 (1) 簡易陰圧装置の設置 10,417 千円 ・対象施設数:5施設 (2) 施設の消毒、洗浄 2,082 千円 ・対象施設数:2施設</p> <p>3 財源 静岡県の地域医療介護総合確保基金※を活用 ※地域における医療及び介護の総合的な確保のため、県が策定する計画に基づく事業に充当が可能</p>

<陰圧室の使用例>



<既存病室から陰圧室への改修施工例(簡略図)>



児童入所施設における個室化改修等の感染拡大防止対策

こども家庭部子育て支援課  
電話: 457-2792

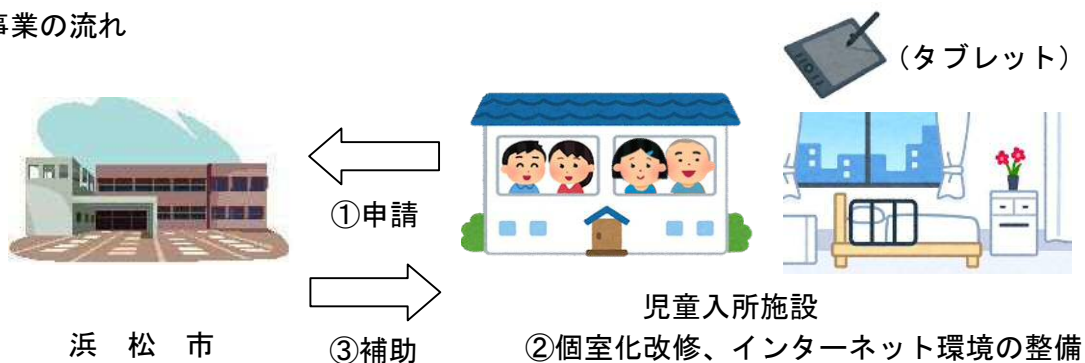
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	子育て・教育	6,694	6,694	0	0	0

※社会的養護体制整備事業 6,694 千円

目的	新型コロナウイルス感染防止対策として、児童入所施設における個室化改修や、高校のオンライン学習に対応するためのインターネット環境及びタブレット端末の整備に対して助成するもの。														
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童入所施設では、入所児童等に新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等が生じた場合に、施設内で隔離や経過観察ができる個室を確保し静養させなければならないが、一部の施設では個室を確保できていない。</li> <li>高校では、オンラインで学習ができるように環境整備を進めているが、一部の施設には必要なインターネット環境が整備されていない。</li> <li>国の補正予算（第1号）において、児童入所施設における個室化改修、インターネット環境整備などについて、国の財政支援が決定した。</li> </ul>														
事業内容	<p>個室化改修等整備一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>児童入所施設</th> <th>内容</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">清明寮</td> <td>個室化改修 (10 室)</td> <td rowspan="3">6,248</td> </tr> <tr> <td>浴室改修 (1 室)</td> </tr> <tr> <td>インターネット環境整備 タブレット端末購入 (5 台)</td> </tr> <tr> <td>すみれ寮</td> <td>タブレット端末購入 (7 台)</td> <td>446</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>6,694</td> </tr> </tbody> </table> <p>※他の児童入所施設は、既存設備で個室化対応可能及びインターネット環境等整備済</p>	児童入所施設	内容	金額 (千円)	清明寮	個室化改修 (10 室)	6,248	浴室改修 (1 室)	インターネット環境整備 タブレット端末購入 (5 台)	すみれ寮	タブレット端末購入 (7 台)	446	計		6,694
児童入所施設	内容	金額 (千円)													
清明寮	個室化改修 (10 室)	6,248													
	浴室改修 (1 室)														
	インターネット環境整備 タブレット端末購入 (5 台)														
すみれ寮	タブレット端末購入 (7 台)	446													
計		6,694													

事業の流れ



登園自粛に伴う認証保育所等への助成事業

こども家庭部幼児教育・保育課  
電話: 457-2118

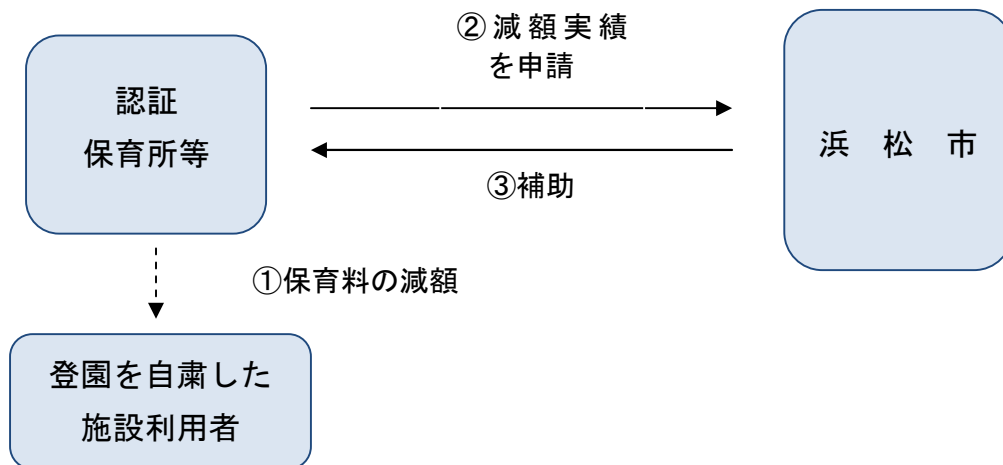
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	子育て・教育	7,417	3,031	0	0	4,386

※認証保育所助成事業（補助金）7,417 千円

目的	新型コロナウイルス感染症対策として、登園自粛に伴う保育料の減額を実施した認証保育所等に対して減額分を助成するもの。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認可保育所は、新型コロナウイルス感染症対策に伴い登園を自粛した児童について利用者負担額を免除している。</li> <li>・認証保育所等は、利用者の保育料によって運営しており、登園自粛対応を実施した施設・利用者に対し、負担が生じないように支援が必要である。</li> </ul>
事業内容	<p>認証保育所等への保育料減額分に対する助成</p> <p>1 対象施設 認証保育所 11 園 その他施設 42 園 ※その他施設とは、市に設置届出を提出した認可外保育施設のうち、認証保育所及び企業主導型保育事業を除いた施設。企業主導型保育事業については、(財)児童育成協会から本事業と同様の支援あり。</p> <p>2 補助金額 保育料を登園自粛日数に応じて日割計算した額</p> <p>3 対象期間 令和2年4月1日から令和2年5月31日まで</p>

事業の流れ





障害児通所支援事業

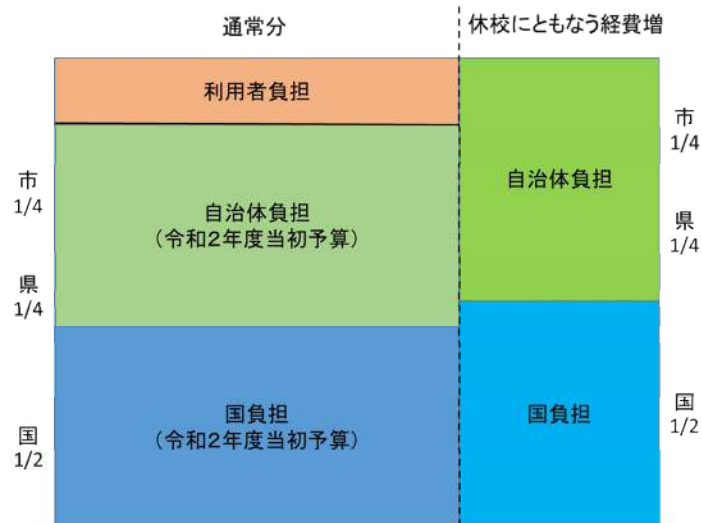
健康福祉部障害保健福祉課  
電話: 457-2863

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	75,696	56,772	0	0	18,924



目的	新型コロナウイルスの感染防止対策として特別支援学校等が臨時休業したことに伴う、放課後等デイサービスの利用増加に対し、利用者への支援を行う。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学中の障がいのある子どもの自立促進及び居場所づくりの推進のため、従来から放課後や長期休暇中に生活能力向上のための訓練等を提供している。</li> <li>・新型コロナウイルスの感染防止対策として、特別支援学校等が4月11日から5月31日まで臨時休業となったため、放課後等デイサービスの利用が増加した。</li> <li>・国の令和2年度補正予算(第1号)において、利用者及び自治体負担分の費用に対する国の財政支援が決定した。</li> </ul>
事業内容	<p>1 対象期間 令和2年4月11日から5月31日まで(特別支援学校等の臨時休業期間)</p> <p>2 対象事業</p> <p>(1) 学校休業に伴う放課後等デイサービスの利用増加分 70,720千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに支給決定を受けた児童のサービス利用</li> <li>・既存利用者のサービス利用増加</li> <li>・休業日単価の適用による報酬の増加</li> <li>・開所時間の延長支援加算額の増加</li> </ul> <p>(2) 代替サービスの提供にかかる利用者負担分 4,976千円 特別支援学校等の臨時休業時に、放課後等デイサービス事業所が電話等の方法により利用者の健康管理等を行った場合の利用者負担額</p>

令和2年4月・5月分の放課後等デイサービスにかかる財源



(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	健康・福祉	7,469	949	0	0	6,520

目的	感染症専門家等による調整機能を有する医療調整本部を運営するとともに、医療機関を支援することにより、新型コロナウイルスの感染拡大時における医療体制を維持する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染が拡大した場合、医療機関における病床数の逼迫や対応にかかる負担の増大等により、医療崩壊に至る恐れがあるため、医療機関の役割分担や、入院・転院の調整を行う本部機能が必要である。</li> <li>・高齢者施設等におけるクラスター発生や、精神科病院における患者の感染発生時には、当該施設・病院に対する感染症専門家等の支援や入院調整が必要となる。</li> </ul>
事業内容	<p>1 医療調整本部の運営 4,652 千円</p> <p>(1) 医療調整本部運営 1,584 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症専門家等による臨時調整会議の開催</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策病院長会議の開催</li> </ul> <p>(2) web 会議環境の整備 3,068 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・web 端末（タブレット及び無線キーボード各 10 台）の購入</li> <li>・Wi-Fi 環境の整備</li> </ul> <p>2 医療機関等への支援 2,817 千円</p> <p>(1) 高齢者施設等における感染症対策支援 1,900 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスター発生時における施設等への感染症対策専門家等の派遣</li> </ul> <p>(2) 精神科病院における感染症対策支援 517 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科に関する専門家等連絡会の開催</li> <li>・精神保健福祉法指定病院を対象とする感染症対策研修（2 回）</li> <li>・防護衣配付（対象：7 病院）</li> </ul> <p>(3) 休日当番医への感染症対策支援 400 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防護衣配付（対象：15 医療機関）</li> </ul>
	 <p style="text-align: center;">医療機関との web 会議</p>
	 <p style="text-align: center;">医療調整本部</p>

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	健康・福祉	34,627	14,150	0	0	20,477

※関連課 健康福祉部健康医療課（電話：453-6178）

※PCR検査センター設置運営事業（保健所運営総務費）20,355千円、PCR検査センター設置運営事業（健康医療総務費）14,272千円の合計

目的	PCR 検査センター（検体採取所）の設置により、新型コロナウイルス感染症の検体採取・検査能力を拡充する。
背景	今後、新型コロナウイルスの感染が拡大した場合には、医療機関に委託している帰国者・接触者外来において PCR 検査にかかる業務負担が増大し、医療崩壊に至る恐れがある。
事業内容	<p>1 PCR 検査センターの設置 29,276 千円 市内の感染拡大への備えとして、現行の行政検査スキームにドライブスルー・ウォークスルー方式による PCR 検査センターを設置するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>稼働期間（予定） 令和2年6月初旬～令和3年3月31日</li> <li>検査対象 帰国者・接触者相談センターが PCR 検査を必要と認めた市民</li> <li>検体採取可能数 1日あたり50検体</li> </ul> <p>※市全体としては、1日あたり100検体の検査が可能となる。</p> <p>2 PCR 検査の民間委託 5,351 千円 保健環境研究所の検査可能数を上回る検体数となった場合に、民間検査機関に検体検査を依頼する。</p>



窓に取り付けたスリーブ



トレーラーハウスを活用した移動式の検査センター

院内感染防止機器設置事業

健康福祉部病院管理課  
電話:451-2772

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	健康・福祉	9,000	3,678	0	0	5,322

※関連課 健康福祉部佐久間病院 (電話:965-0054)

※浜松医療センター負担金 3,000 千円、浜松市リハビリテーション病院負担金 3,000 千円、浜松市国民健康保険佐久間病院負担金 3,000 千円の合計

目的	新型コロナウイルス感染症による院内感染及びまん延を防ぐため、体表温度検査装置を導入し、入館時の発熱チェック体制を強化する。		
背景	市立病院においては、新型コロナウイルス感染症の地域医療への影響を最小限にとどめ、患者にとって安全・安心な医療提供体制を確保する必要がある。		
事業内容	<p>市立病院における体表温度検査システムの購入に要する経費を対象として、病院事業会計へ繰出金を支出する。</p> <p>1 導入設備 アラーム付き体表温度検査装置 (サーマルカメラ、モニター、アラーム等一式)</p> <p>2 設備の概要 ・赤外線サーマルカメラにより、体表温度を自動で測定し、発熱が疑われる入館者を素早く検知する。 ・発熱の疑いがある場合はアラームと表示灯の点灯により職員に知らされ、発熱者への速やかな対応が可能となる。</p> <p>3 導入施設及び病院事業会計予算 ・浜松医療センター 3,000 千円 (財源 一般会計負担金 3,000 千円) ・浜松市リハビリテーション病院 3,000 千円 (財源 一般会計負担金 3,000 千円) ・浜松市国民健康保険佐久間病院 3,000 千円 (財源 一般会計負担金 3,000 千円)</p>		

導入設備のイメージ





(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水 産業費	産業経済	1,120	458	0	0	662

※農業政策運営経費 1,120 千円

目的	花小売店や花き生産者を支援するため、公共施設等において市内産の花のPRを行い、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少している花の需要喚起及び消費拡大を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、各種イベントや式典等の中止が相次いでおり、花の需要が減少している。</li> <li>・本市は菊やガーベラなどの花き生産が盛んな地域であるが、花の需要減少や市場価格の下落により、花き生産者において収入減少などの影響が出ている。</li> <li>・国は「花いっぱいプロジェクト」として、公共施設等における花の活用を拡大する民間団体の取組を支援するとともに、地方公共団体に対して庁舎内及び職場等での花飾りや公共スペースでの花展示等と呼び掛けている。</li> </ul>
事業内容	<p>市内の公共施設 56 か所に市内産の花を使用したアレンジメント等を展示する。</p> <p>1 実施期間 4 週間程度 (1 週間×4 回)</p> <p>2 実施場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所 7 か所</li> <li>・協働センター 41 か所</li> <li>・ふれあいセンター 8 か所</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 56 か所</p>

展示イメージ



(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水 産業費	産業経済	34,482	34,482	0	0	0

※農産物生産振興事業 施設整備等支援事業 34,482 千円

目的	新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した外食から家庭食へのシフトなどの新たな需要に対応するため、輸入農畜産物から国産に切り替え、継続的・安定的な供給を図るための体制整備を支援する。
背景	国は令和2年度補正予算(第1号)により、強い農業・担い手づくり総合支援交付金(産地基幹施設等支援タイプ)の緊急対策として、国産農畜産物供給力強靱化対策の実施を決定した。
事業内容	<p>新たな需要に対応する農産物処理加工施設に必要な加工機械の整備及び既存施設の改修に対し、補助金を交付する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業実施主体 市内農業法人1件</li> <li>2 事業費 75,860千円(うち補助対象事業費68,964千円)</li> <li>3 補助率 1/2以内</li> <li>4 補助額 34,482千円</li> </ol>

<<農産物処理加工施設のイメージ>>



カット野菜の例



冷蔵設備



(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水 産業費	産業経済	100,000	40,866	0	0	59,134

目的	3密回避のために購入する天竜材を使用した間仕切り等の木製什器の費用を助成することにより、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、天竜材の流通量増加及び販路拡大を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により木材需要が落ち込んでおり、地域経済に大きな影響が出ている。</li> <li>・静岡県における緊急事態宣言は解除されたものの、引き続き、感染拡大防止のために3密回避の対応が必要となる。</li> </ul>
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため、FSC 認証材の天竜材を活用し、新しい生活様式を取り入れる事業者に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象経費 3密回避を目的とする FSC 認証材の天竜材を使用した間仕切り等の木製什器の購入費</li> <li>・ 補助率 2/3</li> <li>・ 上限額 500 千円</li> <li>・ 対象者 市内の事業所等に3密回避のために FSC 認証材の天竜材を使用した間仕切り等の木製什器を導入する事業者</li> <li>・ その他 他補助金との重複は不可</li> </ul>

<導入例>



テーブル用木製間仕切り



カウンター用飛沫防止パネル

# PayPay と連携した中小店舗支援事業

産業部観光・シティプロモーション課  
電話: 457-2295

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	300,000	69,938	0	0	230,062

※シティプロモーション事業 400,000 千円の一部

目的	モバイル決済サービスを提供する PayPay(ペイペイ)株式会社と連携したキャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の飲食業、小売業等を支援する。
背景	本市は、PayPay 株式会社の共同出資者であるヤフー株式会社と平成 21 年 4 月 1 日付、ソフトバンク株式会社と令和 2 年 3 月 23 日付で連携協定を締結している。
事業内容	<p>1 事業内容 市内の対象店舗において、PayPayを利用して支払いをした場合に、ポイントバックを受けられるキャンペーンの実施</p> <p>2 対象店舗 ・ PayPay加盟店の中から、大規模店舗等※を除く飲食、小売、サービス業などを中心に約3,000店舗（6月1日時点の登録店舗）で実施 ※大規模店舗等：市内に10店舗以上展開する店舗や全国展開するチェーン店等 ・ キャンペーン対象店舗には、店頭で専用ポスターやステッカーを掲示する予定</p> <p>3 実施期間 令和2年7月1日（水）から7月31日（金）まで</p> <p>4 補助率・上限額 ・ 利用者1回あたり支払額の30%をポイントバック ・ 支払1回あたりのポイントバック上限は1,000ポイント ・ 期間中のポイントバック上限は5,000ポイント</p> <p>5 総事業費 5億円（予備費2億円、5月補正3億円）</p>
<pre> graph TD     City[浜松市] -- 委託契約 --&gt; PayPay[PayPay]     PayPay -- 支払い --&gt; User[ユーザー]     PayPay -. ポイント .-&gt; Store[市内店舗]     </pre> <p>→ :支払い → :ポイント</p>	

# オンライン物産展開催事業

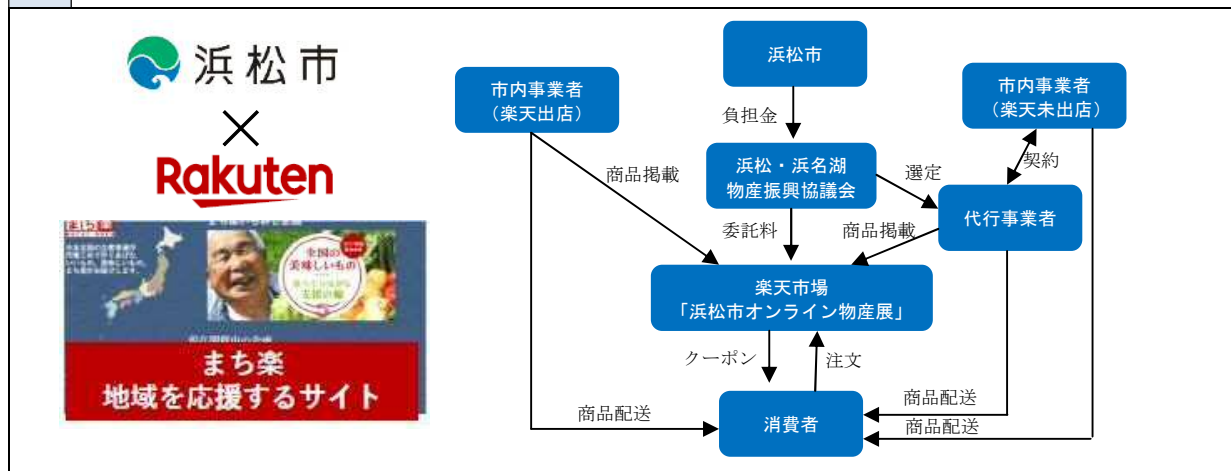
産業部観光・シティプロモーション課  
電話: 457-2295

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	100,000	23,313	0	0	76,687

※シティプロモーション事業 400,000 千円の一部

目的	<p>楽天株式会社が運営する「楽天市場」内に特設ページを開設することにより、新型コロナウイルスの感染拡大によって売上が減少している地場産品の販路拡大と売上向上につなげ、生産者及び販売事業者を支援する。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染拡大によって、旅行需要の減退と経済活動の停滞が深刻化しており、観光客等の来訪が激減したことで、地場産品の販売にも多大な影響が及んでいる。</li> <li>・オンラインショッピングなどの電子商取引については、外出せずに注文・受取りが可能のため、需要が高まっている。</li> </ul>
事業内容	<p>(1) 実施時期 第1回: 6月25日(木)～7月29日(水) 第2回: 9月1日(火)～10月6日(火) 予定 第3回: 未定(冬頃予定)</p> <p>(2) 掲載商品 市内に本社又は主たる事業所を有する事業者が販売する地場産品</p> <p>(3) 掲載商品の募集 ①既に楽天市場に出店している市内事業者 楽天(株)が掲載商品を募集 ②楽天市場に出店していない市内事業者 市ホームページ等により出店者を募集し、代行事業者を通じて出品</p> <p>(4) 販売促進策 一定金額以上の購入者に対し、本物産展で利用可能な「割引クーポン(20%相当)」を発行</p>



アイソレータ配備事業

消防局警防課  
電話:475-7531

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
消防費	安全・安心・ 快適	2,640	1,320	0	0	1,320

※救急高度化推進整備事業 2,640 千円

目的	新たに救急活動用感染症対策資器材を配備することにより、新型コロナウイルス感染症等の傷病者に対する救急業務に万全を期すもの。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症患者の移送は、原則、保健所に対応するが、緊急性が高く救急搬送が必要な場合や保健所からの応援要請がある場合は、救急隊が対応している。</li> <li>・ 国の令和2年度補正予算(第1号)により、救急活動用感染症対策資器材の配備に対する財政支援が決定した。</li> </ul>
事業内容	<p>アイソレータ(陰圧装置付隔離型搬送資器材)2式の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配備先 消防局、消防ヘリポート</li> </ul> <p>※アイソレータ 感染源を保持している可能性がある傷病者の搬送において、陰圧により、接触感染、飛沫感染、空気感染から外部環境を守る際に使用。</p>



アイソレータ  
(陰圧装置付隔離型搬送資器材)



救急車内収容の様子

# 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金

危機管理監危機管理課  
電話: 457-2537

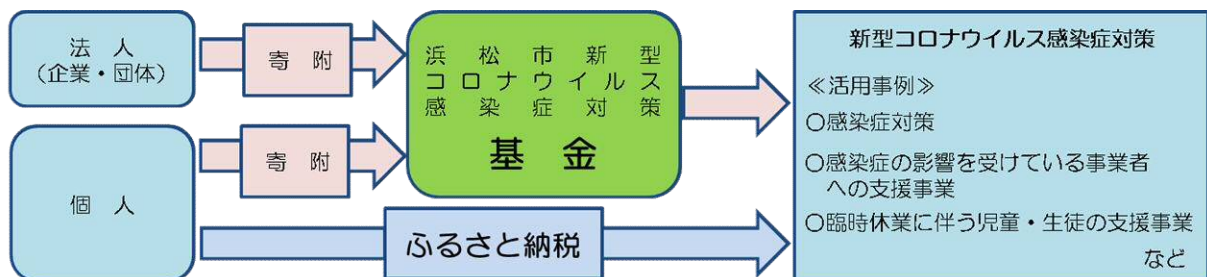
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
消防費	安全・安心・ 快適	10,001	0	0	10,001	0

※関連課 観光・シティプロモーション課 (電話: 457-2802)

目的	新型コロナウイルス感染症対策基金の設置により、企業・市民の協力のもと、着実な対策を推進する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業及び市民から、本市の新型コロナウイルス感染症対策に対する寄附の意向がある。</li> <li>・ 他の自治体においても、寄附金の受入体制を整えている。</li> </ul>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 処分（条例案第6条） 基金は、新型コロナウイルス感染症に関する対策に要する経費に充てるときに限り処分することができる。</li> <li>2 具体的な活用事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症対策</li> <li>・ 感染症の影響を受けている事業者への支援事業</li> <li>・ 臨時休業に伴う児童・生徒の支援事業 など</li> </ul> </li> <li>3 その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 基金条例の制定 基金条例の制定について、令和2年第3回市議会定例会に追加提案。</li> <li>(2) ふるさと寄附金 基金の設置と合わせ、ふるさと寄附金の政策メニューに新型コロナウイルス感染症対策を追加。</li> </ol> </li> </ol>

## 《寄附金が活用されるまでの流れ》



放課後児童会利用料の返還

学校教育部教育総務課  
電話: 457-2401

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	子育て・教育	18,850	12,566	0	0	6,284

※放課後児童会運営支援事業 25,098 千円の一部

目的	新型コロナウイルス感染症対策としての小学校の臨時休業期間において、放課後児童会の利用を自粛した保護者に対し利用料を返還することで負担軽減を図る。
背景	市内すべての放課後児童会は、小学校の臨時休業期間中も開設していたが、保護者に対しては、放課後児童会の利用自粛を要請し、平均利用率は約 40%であった。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 返還対象者 放課後児童会 142 か所の利用を自粛した保護者等</li> <li>2 返還対象期間 小学校の臨時休業期間（令和 2 年 4 月 10 日～5 月 17 日）</li> <li>3 返還額 放課後児童会利用料を日額計算し、利用自粛日数を乗じた額</li> <li>4 返還スケジュール <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6 月 保護者から運営事業者へ利用料返還申請</li> <li>・ 7 月 運営事業者による申請の取りまとめ、市へ交付申請</li> <li>・ 8 月 交付申請書類の審査</li> <li>・ 9 月 運営事業者へ交付金の交付、保護者へ利用料返還</li> </ul> </li> </ol>
<p>【返還の流れ】</p> <pre> graph LR     A[市 (教育委員会)]     B[各放課後児童会 運営事業者]     C[利用を自粛した 保護者]     C -- ①返還申請 --&gt; B     B -- ②交付申請 --&gt; A     A -- ③交付金の 交付 --&gt; B     B -- ④利用料の 返還 --&gt; C     </pre>	



# 給食費返還及び食材納入業者への補償

学校教育部健康安全課  
電話: 457-2422

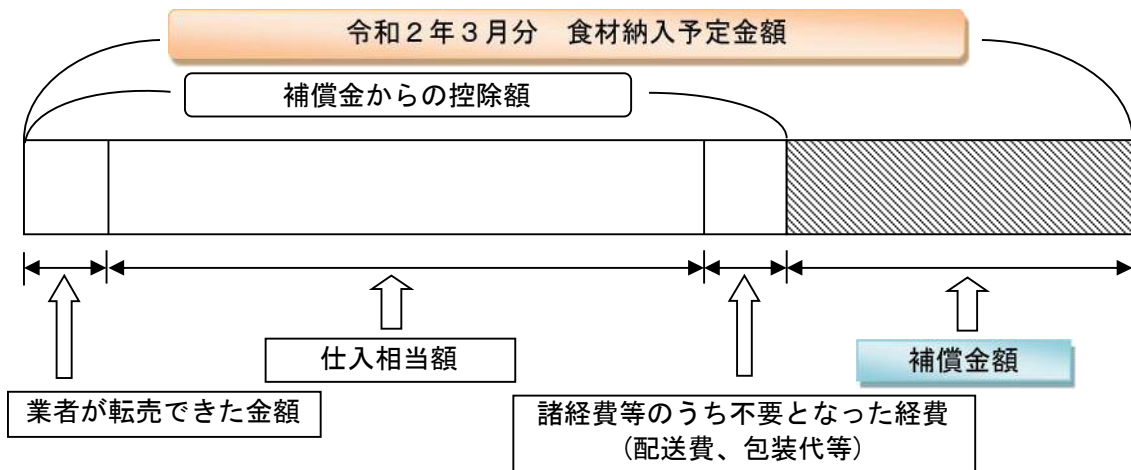
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	子育て・教育	65,463	0	0	49,096	16,367

※健康安全運営経費 65,463 千円

目的	令和2年3月の学校給食中止により生じた保護者負担を軽減するとともに、食材納入業者を支援する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市では、令和2年3月の国による全国一斉の休業要請方針を受けた学校の臨時休業に伴い、学校給食を最大で13日間中止した。</li> <li>国は、保護者負担の軽減及び食材納入業者の支援のため、令和元年度予備費により令和2年3月分にかかる学校臨時休業対策費補助金を創設した。</li> </ul>
事業内容	<p>1 キャンセルできず保護者負担で購入した食材費の返還 1,675 千円</p> <p>(1) 対象者 市立小中学校 計63校</p> <p>(2) 対象額 令和2年3月に食材納入業者へ支払った実費額</p> <p>2 食材納入業者への補償 63,788 千円</p> <p>(1) 対象者 食材納入業者 計60社</p> <p>(2) 対象額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄となった食材費</li> <li>令和2年3月の納入予定金額から、「業者が転売できた金額」、「仕入相当額」、「諸経費等のうち不要となった経費（配送費、包装代等）」を控除した額</li> </ul>

## 食材納入業者への補償金算定（イメージ図）



## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

(単位：千円)

No.	款	事業名	事業内容	事業費	臨時交付金	一般財源
1	総務費	庁舎等維持管理事業	飛沫感染防止仕切り板設置事業	2,783	1,137	1,646
2		デジタル・スマートシティ推進事業	web会議システム整備事業	16,581	6,776	9,805
3		区役所運営事業（中区役所費）	飛沫感染防止仕切り板設置事業	8,000	3,269	4,731
4		資料収集事業	電子図書整備事業	3,300	1,349	1,951
5	民生費	社会福祉総務運営経費	新型コロナコールセンター設置事業	29,950	12,239	17,711
6		認証保育所助成事業（補助金）	認証保育所等助成事業	7,417	3,031	4,386
7	衛生費	PCR検査センター設置運営事業	PCR検査センター設置運営事業	34,627	14,150	20,477
8		妊産婦乳幼児健康診査事業	妊産婦乳幼児健康診査事業	1,518	620	898
9		浜松医療センター負担金	院内感染防止機器設置事業	3,000	1,226	1,774
10		浜松市リハビリテーション病院負担金	院内感染防止機器設置事業	3,000	1,226	1,774
11		浜松市国民健康保険佐久間病院負担金	院内感染防止機器設置事業	3,000	1,226	1,774
12	農林水産業費	農業政策運営経費	浜松花いっぱいプロジェクト	1,120	458	662
13		新しい生活様式支援天竜材活用事業（補助金）	新しい生活様式支援天竜材活用事業	100,000	40,866	59,134
14	商工費	休業協力金支給事業	休業協力金支給事業	1,014,000	414,382	599,618
15		テレワーク推進事業	テレワークポータルサイト構築事業	5,000	2,043	2,957
16		3密対策事業者支援事業	3密対策事業者支援事業	2,000,000	817,322	1,182,678
17		シティプロモーション事業	新型コロナウイルス対策提案事業	40,000	9,325	30,675
18			感染対策啓発のぼり制作事業	1,440	336	1,104
19			ケータリングシステム構築事業	57,000	13,288	43,712
20			オンライン物産展開催事業	100,000	23,313	76,687
21			PayPayと連携した中小店舗支援事業	500,000	116,564	383,436
—		小計		698,440	162,826	535,614
22	教育費	学校情報技術環境整備事業	動画等配信環境整備事業	12,705	5,192	7,513
23		市立教職員研修事業	動画等配信環境整備事業	1,914	782	1,132
24		市立高校管理運営経費	動画等配信環境整備事業	6,300	2,575	3,725
合計				3,952,655	1,492,695	2,459,960